

自閉症実践セミナー2019

法人主催では2年ぶりとなる自閉症実践セミナーにスタッフとして参加してきました。

1年間法人内で実行委員会を立ち上げて、新しいセミナーの内容や進め方などを検討してきました。セミナーの内容として受講者の方に「支援として伝えなくてはならない事」を吟味して、講義後にアセスメントをとる時間を従来よりも多くしました。アセスメント・教える・自立して行なうことを主にできる内容にしました。

今回のセミナーの受講応募数は15名の定員枠に対して40名弱の応募がありました。それに応えるだけの内容になっているのか？セミナー最終日までドキドキでした。

私たちBチームのエリアです。本人の特性に合わせてエリアの配置を考えます。構造化≠パーティションではありません。協力してくれる利用者さんの特性をみんなで考えてシミュレーションを重ねて活動を組み立てていきます。チームのみんなで考えて支援を進めていく楽しさをあらためて実感する良いセッションでした。



協力していただいた利用者さんの年齢や特性などを考えて、それぞれのエリアで持っている力を発揮出来るように考えています。



講義の様子です。